

教科名	科目名	単位数	履修年次	必・選択
総合	○産業社会と人間	2単位	1年	必履修
選択条件				
対象者	1年生全員			
取得資格				
学習のアドバイス	自分の将来の進路や生き方について考え、早く目標を持てるように、科目選択が適切にでき、充実した高校生活が送れるように援助します。さらに、自らも主体的に取り組む姿勢が大切です。			
教材 実習費等	<教材> 実務教育出版「高校生の進路ノート ベーシック」			

評価の観点 の趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	自己理解の意義や職業選択に必要な知識及び技能を身に付け、自己研鑽や職業の理解をしようとしている。	社会や生活と自己の関わりから、自分で課題を立て、情報収集し、整理・分析、まとめ・表現しようとしている。	主体的・協働的に取り組むとともに、勤労観や職業観を高め、自己の進路や生き方を考え、よりよい社会を実現しようとしている。

月	単元	学習の内容	評価方法		
			知・技	思・判・表	主体的
4	オリエンテーション 自己を見つめる	『産業社会と人間』について知り、自分の適性について知る。	ワ 提	ワ 提 発	ワ 提 発 観
5	進路について考える				
6	科目について考える。 校外学習	企業と上級学校を見学し、進路決定のためには何が大切かを学ぶ	ワ 提	ワ 提 発	ワ 提 発 観
7	科目選択説明会	2年時の科目選択に合わせて、自分の進路希望を確認する			
9	校内進路ガイダンス	ガイダンスを通して、職業について考える	ワ 提	ワ 提 発	ワ 提 発 観
10	職業について考える	職業の種類や資格などを知り、求人票の見方や履歴書の書き方について知る			
11	先輩の話を聞く 様々な職業を体験する	講演を聴き、それぞれの先輩の職業観を学ぶ	ワ 提	ワ 提 発	ワ 提 発 観
12		自分の進路について考える			
1	近隣の職場について知る	近隣の職場について知り、グループで1つの職場について調べ学習を行う。	ワ 提	ワ 提 発	ワ 提 発 観
2	調べ学習	履修計画の確認と1年のまとめをする			
3	1年を振り返って				

評価方法

ワ：ワークシート・ノート 提：提出物 定：定期考査 小：小テスト 発：発表 観：観察……など

教科名	科目名	単位数	履修年次	必・選択
総合	○加賀ベーシック	1単位	1年	必修
選択条件				
対象者	1年生全員			
取得資格				
学習のアドバイス	国語・地理歴史・公民・数学・外国語・理科を中心として行います。それぞれの教科を順に1時間当たり2教科ずつ学習していきます。中学校卒業までの内容をじっくり復習するので、学び直しの機会として、しっかりと取り組みましょう。			
教材 実習費等	<教材> ワークシート			

評価の観点 の趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	国語・地理歴史・公民・数学・外国語・理科について、中学校卒業程度の学習内容の理解し、各種必要な技能が身に付けている。	特に数学・外国語・理科において、思考力や判断力が問われる問いに対して、自身の言葉で表現することができる。	わからない問いを投げ出さずに取り組む態度、周囲の生徒や先生に聞いて解決しようとする。

月	単元	学習の内容	評価方法		
			知・技	思・判・表	主体的
4 5	復習①	国語：漢字の読み書き 地理歴史公民：都道府県 数学：四捨五入、大小 外国語：be 動詞と一般動詞 理科：呼吸と血液 【1学期中間考査】	ワ 定	定	提 観
6 7	復習②	国語：漢字の読み書き、敬語 地理歴史公民：都道府県 数学：分数、正負の数 外国語：命令文と感嘆文、単語 理科：体積、天体 【1学期期末考査】	ワ 定	定	提 観
9 10	復習③	国語：漢字の読み書き、敬語 地理歴史公民：地図、国 数学：面積、体積 外国語：進行形、比較級 理科：ばね、気象 【2学期中間考査】	ワ 定	定	提 観

11	復習④	国語：漢字の読み書き、敬語 地理歴史公民：戦国時代 数学：方程式、因数分解 外国語：助動詞、副詞 理科：電気回路、周期表	ワ	定	定	提	観
12							
1		【2学期期末考査】					
2	復習⑤	国語：漢字の読み書き、敬語 地理歴史公民：近代日本 数学：数と式、標本調査 外国語：関係代名詞、完了形 理科：地震、火山	ワ	定	定	提	観
3							
		【学年末考査】					

評価方法

ワ：ワークシート・ノート
提：提出物
定：定期考査
小：小テスト
発：発表
観：観察
 など

教科名	科目名	単位数	履修年次	必・選択
総合	○フィジカル・ケア実践	2単位	3年	選択
選択条件				
対象者	3年生 進学系列人文コース、生活・福祉系列			
取得資格				
学習のアドバイス	身体やこころを整えることで、自分の生活をより良くしましょう。また、将来の活動で生かせるような内容の授業です。身体、こころ・脳を使った活動を個人、ペア、グループで行います。積極性、協調性を大事にしましょう。			
教材 実習費等	<実習費> 500円			

評価の観点 の趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	健康の意義や心身の向上に必要な知識を理解し、関連する活動を通して技能を身に付けている。	体育、音楽、福祉の分野の関わりから、対象者に合わせた課題を立て、情報収集し、整理・分析、まとめ・表現している。	主体的・協働的に取り組むとともに、健康意識を高め、自己や対象者の生き方を考え取り組んでいる。

月	単元	学習の内容	評価方法		
			知・技	思・判・表	主体的
4 5 6 7	1. 対人活動の基本 2. 体育演習	(1) ことろと身体の関係 (体育) (2) コミュニケーションの技法 (福祉) (3) 音楽の持つ特性 (音楽) (1) ヨガ (2) ピラティス (3) トレーニング	ワ 小 提 実	ワ 発 提	ワ 提 発 観
9 10 11 12	3. 音楽演習	(1) 器楽演奏 (ハンドベルなど) (2) 歌唱 (伴奏演奏) ・ギター ・季節の歌 (3) 合奏	ワ 小 提 実	ワ 発 提	ワ 提 発 観
1 2	4. 福祉演習	(1) グランドヤード (2) キンボール (3) ステンドグラス製作	ワ 小 提 実	ワ 発 提	ワ 提 発 観

評価方法

: ワークシート・ノート
 : 提出物
 : 定期考査
 : 小テスト
 : 実技テスト
 : 発表
 : 観察
 など

教科名	科目名	単位数	履修年次	必・選択
総合	総合的な探究の時間	1単位	2年	必修
選択条件				
対象者	2年生全員			
取得資格				
学習のアドバイス	この学習では個別学習を基本に、みなさんの主体的かつ積極的な活動を期待しています。学習内容に応じて共同で調べ、協議し発表するなどグループで活動することもあります。			
教材 実習費等	なし			

評価の観点 の趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	インターンシップや調べ学習を通して、社会の在り方を理解し、社会人として必要なマナーを身に付けようとしている。	講話・体験学習を通じて学んだことを踏まえて、個人探究で課題の解決方法を考え、他者にわかりやすいように発表しようとしている。	様々な活動において、主体的・協働的に取り組むとともに、現代社会が抱える課題に興味を持ち、課題解決に取り組もうとしている。

月	単元	学習の内容	評価方法		
			知・技	思・判・表	主体的
4	オリエンテーション	1年間の学習内容を理解する。	提	提	提 観
5	自己表現力を身に付ける	履歴書を作成する。			
6	インターンシップについて	言葉遣い・マナーを学び、目標を設定する。	提	提 発	提 発 観
7	インターンシップ実施	インターンシップを体験する。 お礼状を書く。			
9	テーマ別グループ学習	グループごとに設定したテーマで、修学旅行について調べる。	提	提 発	提 発 観
10		グループごとに、修学旅行先について学んだことをまとめる。			
11	個人探究テーマの設定	課題探究テーマを設定し、学習活動の計画を立てる。	提	観	提 観
12	個人探究のための情報収集	個人探究のための情報を収集する。			
1	個人探究成果発表会	収集した情報を整理・分析し、発表資料にまとめる。	提	提 発	提 発 観
2	1年を振り返って				
3					

評価方法

ワ：ワークシート・ノート 提：提出物 定：定期考査 小：小テスト 発：発表 観：観察 など

教科名	科目名	単位数	履修年次	必・選択
総合	総合的な探究の時間	2単位	3年	必修
選択条件				
対象者	3年生全員			
取得資格				
学習のアドバイス	この学習ではグループ学習を基本に、みなさんの主体的かつ積極的な活動を期待しています。授業名称にあるように、「探究」活動は、今後の社会生活を営む上でとても重要なものです。普段の授業からそのことを意識し、積極的な探究活動ができるような力を身に付けることを心がけましょう。			
教材 実習費等	なし			

評価の観点 の趣旨	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	探究活動を通して、地域が抱える課題を理解し、地域住民として必要なマナーを身に付けようとしている。	これまで学んできた様々な教科・科目で身に付けた知識や技能を活用し、課題探究でその解決方法を考え、他者にわかりやすいように発表しようとしている。	様々な活動において、主体的・協働的に取り組むとともに、地域が抱える課題に興味を持ち、課題解決に取り組もうとしている。

月	単元	学習の内容	評価方法		
			知・技	思・判・表	主体的
4	オリエンテーション	1年間の学習内容を理解する。	提	提	提 観
5	課題探究テーマ決定	課題探究テーマを設定し、学習活動の計画を立てる。			
6	課題探究のための情報収集	課題探究のための情報を収集する。	提	提 発	提 発 観
7	探究活動	課題解決に向けた活動を行う。	提	提 発	提 発 観
9					
10					
11	発表資料の作成	収集した情報を記録し、発表資料にまとめる。	提	観	提 観
12	発表資料の完成	発表資料を完成させ、提出する。			
1	発表会の準備	探究発表の準備をすすめる。	提	提 発	提 発 観
2	課題探究成果発表会 1年を振り返って	発表資料をもとに、グループごとに全体発表を行う。			

評価方法

☐：ワークシート・ノート 提：提出物 定：定期考査 小：小テスト 発：発表 観：観察 など